

八尾モール株式会社経営状況報告

八尾モール株式会社の経営状況につきまして、ご報告申し上げます。

八尾モール株式会社は、近鉄大阪線高架下及び旧駅跡地の店舗並びに関連用地の建設、管理、運営及び賃貸借並びに経営に関する業務を行うことを目的に、昭和49年8月12日に設立し、現在、高架下店舗数65店舗の賃貸事業を主として行い、近鉄大阪線八尾駅高架下の周辺地域における商業集積の活性化に努めているところです。

空き店舗数について、第47期末時点で、9店舗となりました。今後も厳しい状況が続く見込みでございますが、引き続き空き店舗の減少に努め、業績の向上に努めてまいります。

まず初めに、令和3年10月1日を始期とする第48期の予算および事業計画について、別冊予算及び事業計画書に基づき、ご報告申し上げます。

2ページの予算計画について、ご説明申し上げます。

売上高は、2億3,260万円であり、販売費及び一般管理費は2億2,770万円、営業利益は490万円を計画しております。また、営業外収益30万円を含めた経常利益は520万円となっております。

続きましては、第47期の決算につきまして、別冊決算報告書に基づき、ご報告を申し上げます。

5ページから6ページまでの貸借対照表についてご説明申し上げます。

資産の部につきましては、流動資産4億7,778万4,553円、固定資産3億247万5,829円となり、資産合計は7億8,026万382円でございます。

負債の部といたしましては、流動負債1,963万226円、固定負債2億1,471万3,284円で、負債合計は2億3,434万3,510円でございます。

純資産の部といたしましては、資本金1,000万円、利益剰余金5億3,591万6,872円で、純資産合計5億4,591万6,872円となり、負債、純資産の合計は7億8,026万382円でございます。

次に、7ページから8ページまでの損益計算書につきましては、売上高は、賃料収益の減少等により、2億1,665万4,297円、売上原価・販売費及び一般管理費は、給料手当の増加等により2億2,661万4,102円でございます。この結果、営業損失は995万9,805円となり、営業外収益689万928円を加えた経常損失は、306万8,877円でございます。当期純損失といたしましては、固定資産除却損3万6,004円、法人税等9万56円を差し引いた結果、319万4,937円でございます。

なお、9ページの株主資本等変動計算書に記載のとおり、前期繰越利益を加えた繰越利益剰余金は3億3,341万6,872円となっております。

以上、八尾モール株式会社の経営状況の報告といたします。